

平成 28 年度 P 調査問題 中学校 2 年英語

2 年 ( ) 組 ( ) 番 氏名 ( )

※答えは、すべて解答欄に書きなさい。

1 次の各問いに答えなさい。

【1】 次の英文の ( ) に当てはまるもっとも適切な英語 3 文字を 1 語で書きなさい。

The colors of the \*Japanese flag are ( ) and white.

\*Japanese flag 日本の国旗

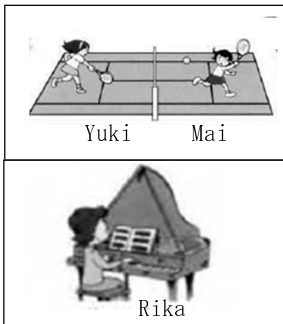
【2】 次の英文が説明しているものとしてもっとも適切なものをア～エの中から一つ選び、記号を書きなさい。

In Japan, many students eat lunch in their classroom.

ア レストランのメニュー イ 授業 ウ 学校給食 エ 清掃

【3】 部活動の様子を紹介するビデオ映像にふさわしい英文をつけたい。( ) に当てはまるもっとも適切な英語をそれぞれ 1 語ずつ書きなさい。

【ビデオ映像】



Yuki and Mai are playing tennis.

Rika ( ) ( ) the piano.

2 次の英文を読んで、【4】【5】の各問いに答えなさい。

日本人の Ken とアメリカ人の Nancy が、それぞれの中学校生活について話しています。

Ken : How many classes do you have every day?

Nancy: We usually have six classes. How about you?

Ken : Me too. For example, yesterday I had \*moral education, math, \*PE, science, music and Japanese.

Nancy: Oh, Japanese. I don't \*understand Japanese.

Ken : What foreign language do you study?

Nancy: I study Spanish. Many friends of mine speak it. What foreign language do you study?

\* (注) moral education 道徳の授業 PE 保健体育の授業 understand 理解する

【4】 本文の内容と合っていないものを、下のア～エの中から一つ選び、記号を書きなさい。

ア Nancy usually has six classes.

イ Ken had six classes yesterday.

ウ Nancy can speak Japanese.

エ Many friends of Nancy speak Spanish.

【5】 本文中の下線部に対する Ken の答えとしてふさわしい英文になるように、下の英文の ( ) に適切な英語を 1 語ずつ書きなさい。

I ( ) ( ).

3 次の英文を読んで、【6】から【10】の各問いに答えなさい。

＜女子中学生の亜美(Ami)が、家族と一緒に東京の両国国技館(*Ryogoku Kokugikan* : 東京都墨田区にある大相撲等の催しが行われる施設)に御嶽海(*Mitakeumi* : 木曾郡上松町出身の力士)の相撲の取組を見に行った時の感想を書き表した英文日記です。＞

January 22, 2016

My family likes *sumo* very much, and we are \*fans of *Mitakeumi*. Everyday we watch *sumo* on TV.

Yesterday I went to *Ryogoku Kokugikan* in Tokyo with my family. I ① (watch) \**sumo* wrestling. *Mitakeumi* \*won the game. He is very big and strong.

In the shop I saw many \*souvenirs. I \*bought an \*autograph of *Mitakeumi*.

Now ② (desk / on / is / it / my) . My brother bought a *sumo* \*mag. My mother bought some \*chocolates. Today we had them after dinner.

I \*want to meet *Mitakeumi* \*again.

[注] fans of : ~のファン *sumo* wrestling : 相撲 won : win (勝つ) の過去形 souvenir : おみやげ  
bought : buy の過去形 autograph : サイン mag : マグカップ chocolate : チョコレート  
want to : ~したい again : 再び

【6】下線部①の ( ) 内の語を、最も適切な形になおして1語で書きなさい。

【7】下線部②が「それは私の机の上にあります」という意味の英文になるように、( ) 内の5語を並べかえて書きなさい。

◇本文の内容について【8】、【9】の質問に英語で答えなさい。答えは( ) 内に1語ずつ書きなさい。

【8】 Did Ami buy some chocolates ?

( ) , ( ) ( ) .

【9】 What sport does Ami like?

( ) ( ) ( ) .

【10】あなたが家族と今までに行ったことのある場所について、英文日記を書くことにした。次の英文の( )に入れる地名または場所を英語で書きなさい。そして、あなたや家族がそこでしたことについて英文を1文で書きなさい。ただし、以下の条件に従って書くこと。

条件1 ( ) に入る地名または場所のつづりは正確でなくても、読み手が理解できる範囲ならよい。

(例)「東京」→ **Toukyo** でもよい。(正しいつづりは **Tokyo**)

条件2 2文目は、主語と動詞が正しく書かれていること。

条件3 1文目と2文目につながりがあること。

条件4 亜美の書いた内容と異なるものとする。

I went to ( ) with my family. \_\_\_\_\_

# 解答用紙

正答数

問/10問

平成 28 年度 P 調査問題 中学校 2 年英語

2 年 ( ) 組 ( ) 番 氏名 ( )

[解答欄]

1	【1】		
	【2】		
	【3】	Rika ( ) ( ) the piano.	
2	【4】		
	【5】	I ( ) ( ).	
3	【6】		
	【7】	Now ( ).	
	【8】	( ), ( ) ( ).	
	【9】	( )( )( ).	
	【10】	地名 ( )	

# 正答例

正答数

問/10問

平成 28 年度 P 調査問題 中学校 2 年英語

2 年 ( ) 組 ( ) 番 氏名 ( )

1	【1】	red	
	【2】	ウ	
	【3】	Rika ( is ) ( playing ) the piano.	
2	【4】	ウ	
	【5】	(例) I ( study ) ( English ).	
3	【6】	watched	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">           ↑            Spanish, Chinese など,            外国語が正しく書かれて            いれば準正答とする         </div>
	【7】	Now ( it is on my desk )	
	【8】	( No ), ( she ) ( didn't ).	
	【9】	( She ) ( likes ) ( sumo ).	
	【10】	(例) 地名 ( Tokyo )	(例) I bought a book .

## 中学校2年英語【1】解説シート

### ◆出題の趣旨

中学1年生で指導する語を、英語で正しく書く力をみる問題である。ここでは、英文の内容を読み取って日本の国旗の「白」ともう一色について、3文字で答えるという問題の趣旨を理解し、「赤」を red と正しく書くことが求められる。

### ◆学習指導要領との関連

- (3) 言語材料 ウ 語, 連語及び慣用表現  
(ア) 1200 語程度の語

### ◆解答類型

1◎	red と解答しているもの	人	%
2	led 等 (綴りの誤り) と解答しているもの		
3	red 以外の「色」の名称を正しく書いているもの		
9	上記以外の解答		
0	無解答		

◎解答として求める条件すべてを満たしている正答

### ◆学習指導にあたって

- ・「読み取って書く」という2つの技能を組み合わせた言語活動を位置付けましょう。
- ・色, 曜日, 月, 数字などの基本的な語句は, 十分な口頭練習や学習カードやノートに書くなどして確認に定着を図りましょう。

◇日常生活でよく用いられる色, 曜日, 月, 数字のような基本的な語句を発音した後, 綴りを確認しながら正しく書く場面を仕組みましょう。

What are these colors?

レッド, ホワイト, ブルー, ブラック…。

OK. Now write down these colors on your notebook.

ホワイトは難しいな。“Howite”だったかな。綴りを確認してみよう。…“White”だ。発音と綴りは違うぞ!!

※綴りと発音の関係で注意が必要な語については, 特に注意しましょう。

“White”の Wh は“What”の発音と同じです。te はトゥ(無声音)と発音します。

“W-h-i-t-e”の綴りは「ホワイト」と覚えよう。発音は「ホワイトゥ」だ。注意して覚えよう。

◇授業開始時に, 日付, 曜日, 時間, 教室にあるものの色などを全体で確認し, 学習カードや授業用ノートにその日の日付等を英語で書いたり, 家庭学習ノートやプリントに英語で日付, 曜日等を書いたりするなど, 日常的に書く工夫をして定着を図りましょう。

## 中学校2年英語【2】解説シート

### ◆出題の趣旨

手がかりとなる語句や表現を見つけ、英文が説明している語を選択することができるかどうかをみる問題である。ここでは、”many students eat lunch “から給食をイメージし、”in their classroom”から教室内のことであると判断して、「学校給食」を選択することが求められる。

### ◆学習指導要領との関連

#### (1) 言語活動

ウ 読むこと (ウ) 物語のあらすじや説明文の大切な部分などを正確に読み取ること。

### ◆解答類型

1	ア と解答しているもの	人	%
2	イ と解答しているもの		
3◎	ウ と解答しているもの		
4	エ と解答しているもの		
9	上記以外の解答		
0	無解答		

◎解答として求める条件すべてを満たしている正答

### ◆学習指導にあたって

簡単な英語を使って日常生活の出来事や文化を説明する活動を取り入れましょう。

◇”What am I?”は、あるものを英語で説明するの必要をもたせるのに適した活動です。

下の例のように、変語材料の習得に合わせて年間何回か集中して取り組む期間を設けることも有効です。

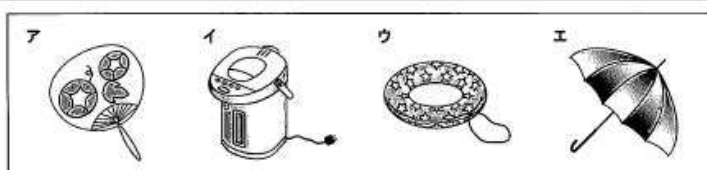
(例) 2年の最初 … I am~, I can~.などを使って

2年の中間 … when, something to~などを使って

2年の終盤 … 比較級, 最上級などを使って

◇長野県公立高校入試のリスニング問題(1)は、英文の示しているイラストを選ぶ問題です。

過去の問題を利用して、リスニング→英文で確認を何度か繰り返すことで、既習表現を用いて身の回りのものを説明する言い方が身についていきます。



英文

You use this to keep water hot.

## 中学校 2 年英語【3】解説シート

### ◆出題の趣旨

学習した文法事項（現在進行形）をつかって映像を紹介する文を書くことができるかどうかをみる問題である。ここでは、映像（イラスト）から「リカがピアノを弾いている」という内容を想起し、「be 動詞＋～ing」の文法に合わせ、かつ主語が Rika であることから” is playing ”と書くことが求められる。

### ◆学習指導要領との関連

#### 2 内容

#### (3) 言語材料

エ 文法事項 (エ) 動詞の時制など

現在形, 過去形, 現在進行形, 過去進行形, 現在完了形及び助動詞などを用いた未来表現

### ◆解答類型

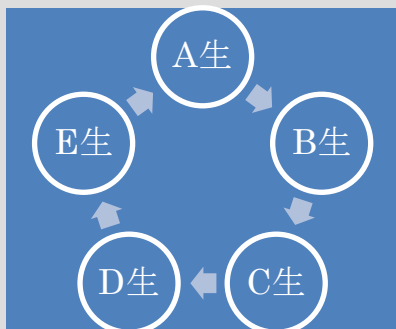
1◎	is playing と解答しているもの	人	%
2	are playing と解答しているもの		
3	is(are, am) play と解答しているもの		
9	上記以外の解答		
0	無解答		

◎解答として求める条件をすべて満たしている正答

### ◆学習指導にあたって

進行形の導入では、教師や ALT が実際に動作を行うなど工夫することによって、場面と関連付けて表現を理解できるようにしましょう。その後、口頭練習や音声による練習を十分行い、さらに、主語と be 動詞、～ing の関係に着目して書かせることで定着を図りましょう。

◇口頭練習では、メカニカルな繰り返しだけでなく、生徒が考えて発話できるように工夫しましょう。グループワークを取り入れると積極性が高まります。



A 生：自分の動作を表現する  
 B 生：A 生のことを伝える  
 C 生：A 生のことを伝える  
 D 生：A 生のことを尋ねる  
 E 生：関連する質問をする

※質問のパターンを変えると  
 3 人、4 人グループでも  
 行うことができます。

#### 【口頭練習の例】5 人グループで行うリレートーク

A 生：I'm playing tennis now.（動作をしながら）

B 生：Oh, you're playing tennis now.

C 生：A is playing tennis now.

D 生：Is A playing tennis now?

E 生：Yes, he is. A, do you like tennis?

A 生：Yes, I do. I really like it.

※場面の中で、自分の役割を考え、be 動詞の使い方や疑問文と答え方について考えながら発話する。

※下線部をグループで考える場面を設定することで、各グループの発想をさらに生かすことができる。

※発表会を行うことで、それぞれのグループのよさを共有することができる。

## 中学校2年英語【4】解説シート

### ◆出題の趣旨

英語で書かれた本文の内容について読み取ることができるか、本文の中から手がかりとなる語句や表現を見つけ、それをもとに、英文の選択肢の中から本文の内容に合っていないものを選択することができるかどうかをみる問題である。ここでは、“I don't understand Japanese.” から Nancy は日本語を話せないと判断することが求められる。

### ◆学習指導要領との関連

#### (1) 言語活動

ウ 読むこと (ウ) 物語のあらすじや説明文の大切な部分などを正確に読み取ること。

### ◆解答類型

1	ア と解答しているもの	人	%
2	イ と解答しているもの		
3◎	ウ と解答しているもの		
4	エ と解答しているもの		
9	上記以外の解答		
0	無解答		

◎解答として求める条件すべてを満たしている正答

### ◆学習指導にあたって

2種類の読み方 (Skimming と Scanning) を用いて、正確な読み取りにつなげましょう。

◇中学校学習指導要領解説 外国語編 言語活動の指導事項 ウ 読むこと

(ウ) 物語のあらすじや説明文の大切な部分などを正確に読み取ること より

「例えば、物語では、どんな登場人物がいるのか、主人公は誰か、話がどのように展開していくのかなど、大まかな流れをつかみながら読み取ったり、説明文では、特に中心となる事柄など大切な部分をとらえて的確に読み取ったりすることである。」



◇指導の具体

読む目的と題材内容に応じて2種類の読み方ができるよう、指示や発問を工夫しましょう。

◎Skimming(大まかな流れをつかみながら読む)を使った読ませ方

- ・ 5W1H を中心に読み取っていけるように、登場人物などのキーワードに○を付けたたり、時系列に出来事を表にまとめたりするなどして読み取らせていく。

◎Scanning(中心となる事柄など大切な部分を捉えて読む)を使った読ませ方

- ・ 手がかりとなる語句や表現をヒントとして与えたり、事前に内容を尋ねる質問をしたり、また設問の仕方に工夫をしたりするなどして読み取らせていく。



## 中学校2年英語【5】解説シート

### ◆出題の趣旨

本文の内容と自分のもっている知識を組み合わせ、本文中には明確に出ていない内容を答えることができるかどうかをみる問題である。本文中で **What foreign language do you study?** に対して Nancy が **I study Spanish.** と答えていることと、日本人の中学生は一般的に英語を学習していることを組み合わせ、**I study English.** と答えることを求めている。

### ◆学習指導要領との関連

#### 2 内容

##### (1) 言語活動

ウ 読むこと (ウ) 物語のあらすじや説明文の大切な部分などを正確に読み取ること。

エ 書くこと (ア) 文字や符号を識別し、語と語の区切りなどに注意して正しく書くこと。

##### (3) 言語材料 エ 文法事項 (ア) 文

d 疑問文のうち、動詞で始まるもの、助動詞(**can, do, may** など)で始まるもの、**or** を含むもの及び疑問詞 (**how, what, when, where, which, who, whose, why**)で始まるもの

### ◆解答類型

1◎	study English と解答しているもの	人	%
2○	study のあとに Spanish, Chinese などの外国語が入っているもの		
3	study Japanese と解答しているもの		
4	study または English などのつづりに誤りのあるもの		
9	上記以外の解答		
0	無解答		

◎解答として求める条件すべてを満たしている正答

### ◆学習指導にあたって

概要の把握→詳細の読み取りへ、以下の3種類の質問を用いて読み深めていきましょう。

◇「読むこと」の指導では、書き手が伝えたいことを正確に読み取ることが大切です。そのために主人公は誰か、話がどのように展開していくのかなど、おおまかな流れをつかんだ上で、大切な部分を捉えて的確に読み取る力を付けていきましょう。その際、まず、【概要の把握】として、キーワード等をもとに内容を推測し、それらに関連させて概要をつかませます。次に【詳細の読み取り】として、事実や事柄を的確に捉えさせるために、設問を工夫するなどして詳細を理解できるようにします。さらに、「読んだ」感想を「書いて」まとめたり、「書いた」事柄を「話して」伝えたりするなど、他の領域の言語活動と関連付ける指導の工夫も大切です。

#### 【概要の把握】

◆文章全体からおおまかな流れをつかむ。

##### ※指導の工夫

- ・手がかりとなるヒント
- ・事前に内容を尋ねる質問(オーラルイントロダクションの工夫)

#### 【詳細の読み取り】

◆大切な部分を捉えて的確に読み取る。

##### ※指導の工夫

- ・正確な読み取りのための設問の工夫(英問英答, T-Fテストなど)

#### 《他領域との関連付け》

- 読んだことについて、自分なりの感想を書いたり、その理由を書いたりする。
- 感想やその理由を話して伝える。

3種類の質問 (fact-finding Q, inferential Q, personal Q) を段階的に用いましょう。

## 中学校 2 年英語【6】解説シート

### ◆出題の趣旨

時制に応じて動詞を活用できるかどうかをみる問題である。ここでは前文の yesterday に着目し、動詞 watch は規則変化動詞であるので、watched に変化させることが求められる。

### ◆学習指導要領との関連

#### 2 内容

#### (3) 言語材料

エ 文法事項 (エ) 動詞の時制など

現在形, 過去形, 現在進行形, 過去進行形, 現在完了形及び助動詞などを用いた未来表現

### ◆解答類型

1◎	watched と解答しているもの	人	%
2	watch と解答しているもの		
3	語尾に s(es)をつけ解答しているもの		
4	語尾に ing をつけ解答しているもの		
9	上記以外の解答		
0	無解答		

◎解答として求める条件をすべて満たしている正答

### ◆学習指導にあたって

一般動詞の過去形について、現在形と比較しながら口頭練習を十分に行った後、過去形の文に直して書かせることで定着を図りましょう。

◇カード、絵、写真などを用いて、一般動詞の過去形と現在形を比較させながら口頭練習をしたり、現在形の文を過去形の文に直したりすることで理解・定着を図りましょう。

#### 【口頭練習の例】

①一般動詞の現在形と過去形が書かれたカードを順番に見せて口頭練習を行う。

play→played watch→watched go→went see→saw

②カードの語句を見せて【基本文1】を過去形になおして口頭練習を行う。

【基本文1】He  yesterday. (カード) play baseball / go to Tokyo

③カードの語句を見せて【基本文2】を過去形の文にして口頭練習を行う。

【基本文2】 ①  ②  ③ (カード) ① I You He She  
 ② play tennis go to Osaka  
 ③ yesterday last week

She went to Osaka last week.

◇現在形を用いて「普段の生活」について書く活動をした後、過去形を用いて「昨日したこと」や「夏休みにしたこと」など、過去の出来事についての日記等を書く活動や、2, 3文程度を書く活動を位置付けるなどして、それぞれの用法の違いに気付かせた上で、過去形の定着を図りましょう。

## 中学校 2 年英語【7】解説シート

### ◆出題の趣旨

「主語＋動詞＋前置詞」の語順の定着をみる問題である。ここでは、文中のどれが主語と動詞であるかを判断することや、「私の机の上に」に当たる単語のまとまりが“on my desk”であることを判断することで、正しく並びかえることが求められる。

### ◆学習指導要領との関連

#### 2 内容

##### (1) 言語活動

エ 書くこと (イ) 語と語のつながりなどに注意して正しく文を書くこと。

### ◆解答類型

1◎	it is on my desk と解答しているもの	人	%
2○	It is on my desk と文頭を大文字で解答しているもの		
3	語順は正しいが、単語の綴りを間違えているもの		
9	上記以外の解答		
0	無解答		

◎解答として求める条件をすべて満たしている正答

○設問の趣旨に即し必要な条件を満たしている正答（準正答）

### ◆学習指導にあたって

英語は語順が大切であることを伝え、語順に着目させると同時に、文中の意味のまとまりも意識させましょう。

#### ◇「主語」と「動詞」を見つけさせ、語順を意識付けましょう。

主語になりそうな語はどれかな。  
itは何を指しているのかな。

「それ」が主語だから、it が文の頭にくるな。御嶽海のサインのことだ。

動詞になりそうな語はどれかな。  
どんな意味だろう。

動詞は is しかないな。意味は「～がある」だ。「～です」以外にも意味があるんだ。

#### ◇意味のまとまりを意識させて、正しい語順で並び替えるように指導しましょう。

「それは私の机の上にあります」を意味のまとまりで区切ってみよう。  
まとまりごとに英語にしてみよう。

「それは」「私の机の上に」「あります」だから、「it」「on my desk」「is」になるな。

正しい英語の順番に並べ替えてみよう。

「主語＋動詞」だから、it is。そのあとに on my desk がくるな。日本語と英語は順番が違う。

## 中学校2年英語【8】解説シート

### ◆出題の趣旨

本文の内容について、簡単な質問を理解し、Yes か No を使って適切に答えることができるかどうかをみる問題である。ここでは、本文中の“my mother bought some chocolates.”に着目し、Ami が購入したのではないことを理解することと、Ami を代名詞の she にかえること、Did が疑問文の文頭にきているため、No の答え方では文末を didn't にすることが求められる。

### ◆学習指導要領との関連

#### 2 内容

##### (1) 言語活動

- ウ 読むこと (ウ) 物語のあらすじや説明文の大切な部分などを正確に読み取ること。
- エ 書くこと (ア) 文字や符号を識別し、語と語の区切りなどに注意して正しく書くこと。

##### (3) 言語材料 エ 文法事項 (ア) 文

- d 疑問文のうち、動詞で始まるもの、助動詞(can, do, may など)で始まるもの、or を含むもの及び疑問詞(how, what, when, where, which, who, whose, why)で始まるもの

### ◆解答類型

1◎	No she didn't と解答しているもの	人	%
2	No～と解答しているが、主語が she でないもの		
3	No she～と解答しているが、最後が didn't でないもの		
4	Yes ～と解答しているもの		
9	上記以外の解答		
0	無解答		

◎解答として求める条件すべてを満たしている正答

### ◆学習指導にあたって

尋ねられたことに対し、どのように答えればよいのかを理解させ、言語活動を繰り返す中で、疑問文に適した応答を確実に身に付けることができるように指導しましょう。

◇be 動詞と一般動詞の yes-no 疑問文と、その応答の仕方について基本的な特徴を理解させることに留意し、聞いたり読んだりしたことなどについて問答するような言語活動に繰り返し取り組めるようにしましょう。その際、答えを書いて確認させたりするなどして、確実な定着を図りましょう。

尋ねられた内容について Yes かな No かな。

尋ねられた内容が述べられている箇所はどこかな。内容に照らし合わせて判断しよう。

答えの文ではどの代名詞を使えばよいかな。

Ami についてだから、she を使うといいな。

答えの文末はどんな形かな。

ここでは、Did で尋ねられているから、答えの文末に did を付けて答えればよさそうだな。No だから did not または didn't だな。

## 中学校2年英語【9】解説シート

### ◆出題の趣旨

本文の内容について、疑問詞を使った簡単な質問を理解し、適切に答えることができるかどうかをみる問題である。ここでは、「Ami の好きなスポーツ」について尋ねられていることが分かり、本文中の“My family likes *sumo* very much.”に注目し、Ami を代名詞 She にかえて、適切に答えていくことが求められる。

### ◆学習指導要領との関連

#### 2 内容

##### (1) 言語活動

ウ 読むこと (ウ) 物語のあらすじや説明文の大切な部分などを正確に読み取ること。

エ 書くこと (ア) 文字や符号を識別し、語と語の区切りなどに注意して正しく書くこと。

##### (3) 言語材料 エ 文法事項 (ア) 文

d 疑問文のうち、動詞で始まるもの、助動詞( can, do, may など) で始まるもの、or を含むもの及び疑問詞 (how, what, when, where, which, who, whose, why)で始まるもの

### ◆解答類型

1◎	She likes sumo と解答しているもの	人	%
2	Ami likes sumo と解答しているもの		
3	She likes ～と解答しているが、最後が sumo でないもの		
4	She(Ami) like sumo と解答しているもの		
5	Yes ～/ No ～と解答しているもの		
9	上記以外の解答		
0	無解答		

◎解答として求める条件すべてを満たしている正答

### ◆学習指導にあたって

wh-疑問文とその応答の仕方について、口頭練習や書く活動を通して確実に身に付けさせましょう。

◇教科書本文内容についての QA 活動では、Yes / No 疑問文に加え、5W1H についても問うようにしましょう。また、short answer, full answer のそれぞれのパターンでの答え方について、口頭だけでなく書かせることで確実に身に付けさせましょう。

- ①教科書本文等の読み取りでは、読み取りの一助として代名詞 (he, she, it, they 等) が何 (誰) を示すか、不定冠詞の a(an), 定冠詞の the の意味の違い (a book, the book の違い) 等に注目させましょう。
- ②疑問詞を使った簡単な質問 (疑問文) の意味が理解できているか確認しましょう。
- ③文中のどの英文についての質問なのかなど、根拠となる英文にアンダーラインを引く習慣を身に付けさせましょう。
- ④教科書本文の QA 活動などで、5W1H などの様々な疑問文に対して書いて答えることができるようにしましょう。
- ⑤口頭練習や書く活動の中で確実な定着を図りましょう。

## 中学校2年英語【10】解説シート

### ◆出題の趣旨

「家族と今までに行ったことのある場所」について、英語1文で書くことができるかどうかをみる問題である。ここでは、書く内容を構想する力、正しく文を書く力が求められる。

### ◆学習指導要領との関連

#### (1) 言語活動

エ 書くこと (エ) 身近な場面における出来事や体験したことなどについて、自分の考えや気持ちなどを書くこと。

正答例 ※地名のつづりは間違っても、理解できればよしとする。

例1) 【Chausuyama zoo】 I saw many animals.

例2) 【Tokyo】 My father bought a book.

### ◆解答類型

<解答類型> ①, ②, ③, ④, ⑤については下の正答の条件を参照。

#### 正答の条件

- ①自分自身や家族がしたことについて、過去形で文法的に正しく書けている。
- ②動詞の活用についての綴りミスをしていない。
- ③1文目と2文目につながりがある。
- ④亜美の書いた内容と同じものを書いていない。
- ⑤動詞の活用以外の単語に綴りミスをしていない。文末にピリオドがある。

	①, ②, ③, ④, ⑤ をすべて満たすもの	人	%
1〇	①, ②, ③, ④, ⑤ をすべて満たすもの		
2〇	①, ②, ③, ④を満たすもの		
3	亜美の書いた内容と同じものを書いているもの		
4	1, 2, 3以外であるが、内容的に理解できる文が書かれているもの		
9	上記以外の解答		
0	無解答		

◎解答として求める条件をすべて満たしている正答

○設問の趣旨に即し必要な条件を満たしている正答（準正答）

### ◆学習指導にあたって

「まとまりのある文章を正しく書く」ために、段階を踏んで指導していきましょう。

#### ◇「まとまりある文章を正しく書く」ための段階を踏んだ指導（例）

- ①身近な事柄や自分の考え、気持ちなどを表すために必要な文法事項や表現等を教科書で学習したあと、生徒が書く必要感がもてる場を設定した上で、書く活動を位置付けましょう。
- ②書く見通しをもたせるために、教科書本文をもとに書く型を示したり、教師のモデルから活用できる表現に気付かせたりするなどの指導の工夫をしましょう。
- ③文の完成後は、観点を明確にして生徒同士で読み合ったり、教師が添削をしたりして、生徒が英文の内容や構成、表記の正しさに目を向けるような場面を位置付けましょう。
- ④英文を正しく書く力の定着を図りましょう。
  - ・完成した英文を読んだり発表したりする活動を位置付け、文の語順や英文同士のつながりなどに着目できるよう指導しましょう。
  - ・家庭学習は、授業で学習した内容をもとに課題を出しましょう。